

## 第2回うな重高校創作料理コンテスト概要



場所： コンテストは完全オンライン（投票期間 2021年12月25日～2022年1月25日）、フェアは各店舗にて実施（2022年3月頃）

主催： 「うなぎの街」プロジェクト実行委員会（浜名湖養魚漁業協同組合・青鰻会など）

地元自慢サポーター：静岡県西部農林事務所地域振興課地域振興班（農産物全般）

TEL：053-458-7219 MAIL：seinou\_chiiki@pref.shizuoka.lg.jp

浜松市農業水産課（水産物全般）

TEL：053-457-2334 MAIL：nosui@city.hamamatsu.shizuoka.jp

浜松市観光・シティプロモーション課（歴史文化観光資源）

TEL：053-457-2295 MAIL：kanko@city.hamamatsu.shizuoka.jp

※地元自慢を取り入れるに当たり、名産品の紹介窓口として相談に乗ります。何をテーマにしようか迷っている時に、是非PRして欲しい物を教えてくれたり、直接生産者から購入できるよう働きかけたりしてくれます。

※もちろんサポーターを利用せず、自力で地元自慢を見つけたり、各々の伝手を活用して頂いたりしても構いません。

例：浜松うなぎ餃子のタレに「三ヶ日みかん」のエキスを混ぜたいが、ただ量販店で買うのではなく、みかん生産者を『地元自慢サポーター』に紹介して貰う。  
まだ認知度が低い温暖な気候に遠州地方では茶畑の耕作放棄地を活用したオリーブ畑の転用が始まっている。そのような知る人ぞ知る地元名物を『地元自慢サポーター』に教えて貰う。

審査員：丸浜（浜松市中区砂山町 うなぎ専門店）  
酉泰別邸（浜松市中区肴町 焼鳥・グラタン・おつまみ）  
エルカミーノ（浜松市中区佐鳴台 スペイン料理）  
風来（浜松市中区高丘東 うなぎ居酒屋）  
はなや（浜松市西区雄踏小学校前 中華）  
近江屋製菓（浜松市西区雄踏小学校前 和洋スイーツ）  
勝美（浜松市北区東名高速道路三ヶ日IC前 うなぎ専門店・お土産屋）  
浜名湖食彩わらしべ（湖西市鷺津駅前 熟成居酒屋・和洋中対応可）  
かきこや（湖西市から浜松市東区にかけて スーパーマーケット）  
その他（浜名湖うなぎ生産者数名など）



お題：鰻で地域活性化！「地元自慢×鰻料理」

例：浜松餃子×うなぎ＝浜松うなぎ餃子

サッカー×うなぎ＝サッカーボールうなぎ茶漬け

- ①組合が無償提供する鰻の蒲焼・白焼き・生捌き・頭・骨の何れか、または複数を使用する事。
- ②商品化した時に高額にならないよう、1人前当たりの鰻の身は50g以内に留める事（頭・骨の重量は含まない）

- ③有名無名、食材・非食材・歴史を問わず、何かしらの形で地元自慢を取り入れる事。
- ④味審査がないが、自分達が美味しいと思う鰻料理。
- ⑤以上の条件を全て満たしている事。



- 審査方法：【グランプリ審査】動画とレシピから審査員が投票する。試食なし。  
最優秀賞：総合得点1位、賞状・賞金5万円  
優秀賞：総合得点2位及び各審査項目のTOP（最優秀賞受賞者除く）2～4点、賞状・賞金1万円
- 【ファン投票部門】一般の方のWEB投票。4位以下の作品に投票された方から抽選で20名様に浜松注染そめ鰻手拭プレゼント。1～3位の作品に投票された方から抽選で7名様に鰻蒲焼2枚プレゼント。  
ファン投票第1位：総合得点1位。賞状のみ。  
ファン投票第2位：総合得点2位。賞状のみ。  
ファン投票第3位：総合得点3位。賞状のみ。
- 【フードロス対策大賞】鰻の頭と骨を使用した作品から選定（身の使用は自由）  
フードロス対策大賞：総合得点1位（グランプリ審査受賞者原則除く）。賞状・賞金1万円  
フードロス対策入選：総合得点2位・3位（グランプリ審査受賞者原則除く）。賞状・賞金5千円

【審査員特別賞】審査員個々の屋号を冠とした賞。0～数点。賞状の他、商品化の権利を授与します。基本的には複数の審査員からの同時受賞も可能です。

※どこまでプロとしてブラッシュアップするかの匙加減は学校とお店で直接打合せして頂き、販売時は「●●高校原作」と謳って下さい。

※学校が商品化する店舗を絞りたい場合、競合した審査員の全員が単独での販売を希望する場合は、「販売期間の長さ>採点の高さ>採用作品数の少なさ>学校の近さ」の優先順で割当します。



審査項目：【アイディア力】審査基準は大人が考え付かないようなインスピレーションを判定。

【調理構成力】動画だけでなくレシピも参考にし、調理技術や味つけのバランス等を判断。

【メッセージ力】調理風景等から伝わる思い・テーマ性をフォーカス。

参加費： 無料 ※鰻以外の食材は各自用意して下さい。

参加校数： 最大 10 校までの予定（他地区などの特別ゲスト枠有り）  
※応募メニューの上限は原則ありません。練習用や分量が多くな  
いと作りにくいメニューのために、頂いたレシピの分量より多  
目に鰻をご用意しますが、あまりにメニュー数が多い場合には、  
鰻の支給量をご相談させて頂く場合がございます。



C 浜北西高「紅白うなぎクレープ」うな重高校創作料理コンテスト



V 天竜高「うなっちサンド」うな重高校創作料理コンテスト

作品提出方法：調理動画とレシピを提出（調理動画の目安は 5 分程度ですが、短

くても長くても構いません。)

「自己紹介 (コラボする地元自慢の説明もお願いします) →調理説明&実演→完成もしくは試食」の流れを汲んでいれば演出は自由です。顔出しは任意ですが、先生や保護者の同意は得てください。また使用する音源等は自作を除き著作権フリーのものをお願い致します。

※動画は YouTube チャンネル「イルちゃん's 高校生うなぎニュース」にてアップさせていただきます。また広報目的で各メディアや SNS でも取り上げさせていただきます。

※是非第 1 回コンテストの調理動画作品をご参考下さい。



- 流れ： 10 月 参加校からレシピが届き次第、鰻を用意。  
※調理撮影・動画編集は各々のペースで行ってください。
- 11 月 取材撮影用の調理実習日  
(参加校と協議の上、土日含め最も実施しやすい日を決定)  
※メディアが全く来ない可能性もあります。  
※メディアが来ても全ての学校に撮影に回るかは分からず、撮影に来ても必ず露出できる保証はありません。
- 12 月 15 日 調理動画及びレシピ提出期限
- 12 月 25 日 動画公開&クラウドファンディング開始  
ファン投票・審査開始
- 1 月 25 日 投票・審査終了  
抽選発表、集計次第結果発表、順次賞状・賞品のお届け
- 2 月 商品化される作品についてはお店との打合せ
- 3 月 商品化イベント「うな重高校創作料理フェア」開催  
※SNS 投稿してくれたお客様に抽選で 3 名様に鰻プレゼ

ント。10名様に浜松注染そめ鰻手拭(大)プレゼント。

※創作調理動画の制作期間は**2ヶ月**以上確保しています。長期間**学校閉鎖・部活動停止**になった場合は、作品提出期日を延期する等**柔軟**に対応します。



- 第1回の成果：
- ①新型コロナウイルス感染拡大により数々の行事が中止自粛になった中、青春時代の貴重な思い出として、生徒にとっても貴重な体験になった。
  - ②そもそも家庭部は対等に腕試しする大会が殆どなく、全校生徒の前で表彰される機会もなかったので、晴れ舞台を作ることができた。
  - ③鰻ボーンも食材として選択する事で、フードロスにも貢献した創作料理を作る事ができた。
  - ④若いインスピレーションによって鰻の固定概念を覆す事ができ、SNSでの拡散力こそ低迷したものの、TV局を始めとする多くのメディアに取り上げて頂けた。
  - ⑤創作鰻料理そのものの経済効果は微々たるものであったが最低でも白焼き15kg分以上の消費があった。当イベントを通じて初めてTVで紹介された店舗もあり、新型コロナウイルスで疲弊する小さな地元飲食店をPRする一助になった。
  - ⑥蜜を避けなければならなくても楽しく、地域を盛り上げるイベントができる事を証明できた。
  - ⑦YouTubeによる調理動画再生リスト(全動画一括再生)起動

回数はコンテスト期間中の1ヶ月間だけで3,224回を記録（個別再生数とは独立）、公式サイト（はまぞうブログ）アクセス数：11,215PV、投票数246票に対し鰻蒲焼の抽選倍率は13.7倍でした。個別の動画再生数は最高でも399回と振るいませんでしたが、後日この動画を見たTV局によって全国放送のバラエティ番組等に取り上げられ、数字以上に大きな反響があった。



- 第2回の改善点：
- ①前回は縁と形を作る事が精いっぱいだったので、特に商品化の部分で飲食店と学校のコミュニケーションの場を作れなかった。お互いがより主体的に連携できるよう、飲食店にも審査員になって頂きました。
  - ②前回ご参加くださった学校の先生方と会議を開いて反省点を挙げて頂く事で、審査方法やスケジュール等を見直しました。
  - ③生徒達が故郷の魅力に気づき、最大限引き出して貰えるよう、「地元自慢サポーター」というメニュー考案や、食材集めの際の相談窓口を作りました。
  - ④鰻資源と食文化の両立のため、新たにフードロス対策大賞を設けました。

その他：持続性を実現するため、ファン投票実施期間と並行して第3回開催に向けたクラウドファンディングを実施予定。想定以上に集金できた場合や開催を断念した場合には親鰻放流事業に寄付。

※返礼品は、公式キャラグッズ、鰻商品、地元特産品などを予定。

注) 写真は全てイメージです。賞金・景品を始め内容は一部変更する場合がございます。